

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都市長		平成26年8月31日					
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区油小路二条下る二条油小路町282番地		報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 藤田ホテルマネジメント株式会社 代表取締役社長 和泉 浩 電話 075 - 222 - 1123					
主たる業種	旅館 ホテル	細分類番号	7	5	1	1	
事業者の区分	京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ					
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	地球温暖化阻止のため英知を絞って温室効果ガス排出量削減を目指す。						
計画を推進するための体制	社長以下、各部署及び協力会社の組織化を図り、地球温暖化に対する認識指導促進に努める						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	2,778.0	2,700.4	2,549.6	2,566.2	-6.2	
	評価の対象となる排出の量	2,778.0	2,700.4	2,549.6	2,566.2	-6.2	
実績に対する自己評価		24年10月より契約電力も変更(少なく)し、今まで以上に節電意識を従業員に徹底させ細かなコントロールではば計画に近い数値となった。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	旅館	事業活動に伴う排出の量 (延床面積×1/100)	10.86	10.56	9.97	10.03	-6.20
		事業活動に伴う排出の量 ()					
実績に対する自己評価		24年10月より契約電力も変更(少なく)し、今まで以上に節電意識を従業員に徹底させ細かなコントロールではば計画に近い数値となった。					
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		0.0	14.0	28.0	28.0		
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	館内照明、廊下等LED照明に取替え					
	(24)年度	ピークカットの徹底					
	(25)年度	各フロアーEVホール等LED照明に取替え					
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	マイカー通勤の禁止					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	駐車場の従業員スペース無し					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
	地域産木材の利用によるもの	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量	0.0トン	0.0トン	0.0トン			
合 計	0.0トン	0.0トン	0.0トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ゴミの分別廃棄の徹底・バックスペースの省エネ強化によるCO2の削減						
特記事項	平成26年12月26日の朝食終了をもってホテルの営業終了						

注1 該当する場合には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 注2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 注3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 注4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。